

## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月10日

上場会社名 株式会社ユーシン精機

上場取引所 東

コード番号 6482 URL <http://www.yushin.com>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）小谷 高代

問合せ先責任者（役職名）取締役副社長管理本部責任者（氏名）小田 康太 TEL 075-933-9555

定時株主総会開催予定日 2023年6月21日 配当支払開始予定日 2023年6月5日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月27日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（アナリスト向）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	22,373	7.2	2,639	△8.7	2,787	△9.7	1,922	△9.0
2022年3月期	20,874	13.0	2,890	14.6	3,085	18.3	2,112	15.6

（注）包括利益 2023年3月期 2,234百万円（△15.3%） 2022年3月期 2,639百万円（16.8%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	56.50	—	6.1	7.2	11.8
2022年3月期	62.06	—	7.1	8.6	13.8

（参考）持分法投資損益 2023年3月期 ー百万円 2022年3月期 ー百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	40,843	32,586	79.0	948.36
2022年3月期	36,892	31,047	83.5	904.77

（参考）自己資本 2023年3月期 32,277百万円 2022年3月期 30,794百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	4,605	△299	△695	10,815
2022年3月期	2,083	△1,341	△763	7,055

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半 期末	第2四半 期末	第3四半 期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	9.00	—	10.00	19.00	646	30.6	2.1
2023年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00	1,021	53.1	3.2
2024年3月期（予想）	—	10.00	—	10.00	20.00		42.5	

（注）配当金の内訳 2023年3月期期末 普通配当 10円00銭 記念配当10円00銭（設立50周年記念配当）

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	2.8	2,400	△9.1	2,400	△13.9	1,600	△16.8	47.01

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	35,638,066株	2022年3月期	35,638,066株
② 期末自己株式数	2023年3月期	1,603,076株	2022年3月期	1,602,804株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	34,035,116株	2022年3月期	34,035,424株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	15,595	3.4	1,613	△11.2	2,401	△7.8	1,875	△4.0
2022年3月期	15,088	13.1	1,816	41.2	2,604	32.1	1,953	32.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	55.10	—
2022年3月期	57.39	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	32,376	28,511	88.1	837.72
2022年3月期	31,420	27,287	86.8	801.73

(参考) 自己資本 2023年3月期 28,511百万円 2022年3月期 27,287百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
(受注及び販売の状況) .....	14
(海外売上高) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済につきましては、新型コロナウイルス感染症へのワクチン接種が世界的に進んだことにより、企業活動の制限が緩和され経済活動との両立が進められていることもあり、世界経済はプラス成長へと回復傾向を見せている一方、為替相場の先行きが不透明感を増していることや、地政学的リスクによる資源価格や海上輸送運賃の高騰もあり、景気回復のテンポが遅れる懸念も生じております。

このような状況のもと、当社グループは引き続き世界規模での新規顧客の開拓及びメディカル関連特注機の拡販に取り組んでまいりました。その結果、当連結会計年度における受注は、メディカル関連向けの特注機大口案件を受注したことにより、前連結会計年度と比較して大幅に増加しました。当連結会計年度の業績につきましては、売上高は取出口ロボットが中国でのロックダウンの影響もあり、前連結会計年度比では減少になった一方で、特注機では、メディカル関連向けの大口径案件が寄与したことで増加しました。地域別では日本、北米、欧州での特注機の販売が増加したこともあり、好調に推移しました。その結果、連結売上高は前期比7.2%増の22,373百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は連結売上高が増加した一方で、人件費の増加及び材料価格や海上輸送運賃の高騰もあり、前期比8.7%減の2,639百万円となりました。経常利益は為替差益の発生があったものの前期比9.7%減の2,787百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は9.0%減の1,922百万円となりました。

なお、当連結会計年度においては、「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」提言への賛同、「YUSHINグループ人権方針」の設定、「サステナビリティ委員会」の設置、サステナビリティの「マテリアリティの特定」等を行い、年間を通してサステナビリティ活動を推し進めてまいりました。当社は今後も省力化ソリューションの提供を中心とした事業活動を通じてサステナブルな社会・環境の構築に寄与するとともに、持続的に事業を発展させ、企業価値を向上することを目指します。

#### 製品別売上状況

##### （取出口ロボット）

主力製品の取出口ロボットは、前期比128百万円減（0.9%減）の14,154百万円となりました。

##### （特注機）

特注機は、前期比1,281百万円増（41.0%増）の4,406百万円となりました。

##### （部品・保守サービス）

部品・保守サービスは前期比345百万円増（10.0%増）の3,812百万円となりました。

#### セグメント別の状況

##### （日本）

売上高は前期比3.4%増の15,595百万円となり、営業利益は前期比11.2%減の1,613百万円となりました。

##### （米国）

売上高は前期比15.5%増の4,650百万円となり、営業利益は前期比14.4%増の567百万円となりました。

##### （アジア）

売上高は前期比2.9%減の5,568百万円となり、営業利益は前期比13.8%減の440百万円となりました。

##### （欧州）

売上高は前期比52.5%増の1,957百万円となり、営業利益は前期比3.1%減の152百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### （資産）

総資産は前期末に比べて3,950百万円増加し、40,843百万円となりました。これは、現金及び預金が3,764百万円増加したことなどによるものです。

#### （負債）

負債は前期末に比べて2,411百万円増加し、8,256百万円となりました。これは、前受金が2,558百万円増加したことによるものです。

#### （純資産）

純資産は前期末に比べて1,538百万円増加し、32,586百万円となりました。これは利益剰余金が1,242百万円増加したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物の期末残高は前期末より3,759百万円増加して10,815百万円となりました。その要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益の2,769百万円に法人税等の支払額が1,050百万円、その他の流動負債の増加額2,515百万円などにより、営業活動によるキャッシュ・フローは、4,605百万円の収入超過（前期は2,083百万円の収入超過）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出262百万円などにより、投資活動によるキャッシュ・フローは299百万円の支出超過（前期は1,341百万円の支出超過）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額680百万円などにより、財務活動によるキャッシュ・フローは695百万円の支出超過（前期は763百万円の支出超過）となりました。

(4) 今後の見通し

当社を取り巻く外部環境につきましては、新型コロナウイルス感染症に伴う先行き不透明感は緩和され、中国を始めとして経済成長率の改善が見込まれる地域がある一方、インフレ抑制を目的とした金利上昇と地政学的リスクの影響により成長率の低さが続く地域もあることが予想されます。中長期的には労働安全性への配慮や生産効率向上による生産自動化の世界的な流れは継続することが予想されます。

このような環境のなか当社グループは、「世界をめざして常に革新ある技術を創造し、広く社会に貢献」するという経営理念の下、今後もビジネス環境の変化を迅速に捉え、取出口ロボット業界におけるリーディングカンパニーとして更なる発展を目指してまいります。そのために対処すべき課題といたしましては、取出口ロボットにおいては、商品力の強化による販売拡大、グローバル営業展開の強化であります。的確なマーケット情報を収集し、グローバルでのシェアアップを図ります。特注機では、人手不足や人件費高騰により、国内外において高まる自動化ニーズを受け、引き続き販売拡大に努め、新規事業の開拓を続けてまいります。

同時に2023年3月期に特定した5つのマテリアリティ「労働安全性の強化」「お客様工場の生産性向上」「気候変動への対応」「人的資本の強化」「コーポレート・ガバナンスの強化」について、施策を推進してまいります。また、CI浸透を軸とした組織強化、人材育成、ITシステムの強化を進め、業務の品質・効率・スピードを高めることによって、生産性を向上させてまいります。

現時点での2024年3月期の業績予想は次のとおりであります。

世界的な経済成長率の鈍化が見られるなか、すでに受注している大口特注案件の売上を始めとした世界的な生産自動化ニーズを受け、増収を見込みます。一方で更なる原材料費の高騰が見込まれることと将来の高成長に向けて人材等への投資を活発に行うことにより利益率は一時的な低下が見込まれます。

(連結業績)

売上高	23,000百万円	(前期比 2.8%増)
営業利益	2,400百万円	(前期比 9.1%減)
経常利益	2,400百万円	(前期比 13.9%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,600百万円	(前期比 16.8%減)

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な資金調達を行っていないこと及び国内の同業他社との比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,404,898	16,169,066
受取手形及び売掛金	5,905,288	5,471,088
商品及び製品	1,074,756	1,288,257
仕掛品	1,203,508	1,338,876
原材料及び貯蔵品	3,571,482	3,760,970
未収消費税等	87,049	87,112
その他	261,516	533,648
貸倒引当金	△7,869	△10,601
流動資産合計	24,500,630	28,638,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,849,455	3,609,396
機械装置及び運搬具(純額)	119,383	150,183
土地	6,812,488	6,821,488
建設仮勘定	12,058	34,792
その他(純額)	132,651	130,662
有形固定資産合計	10,926,037	10,746,522
無形固定資産		
その他	186,751	192,975
無形固定資産合計	186,751	192,975
投資その他の資産		
投資有価証券	263,848	307,324
退職給付に係る資産	264,457	215,986
繰延税金資産	647,939	649,980
その他	181,809	141,492
貸倒引当金	△78,488	△49,464
投資その他の資産合計	1,279,566	1,265,319
固定資産合計	12,392,355	12,204,817
資産合計	36,892,986	40,843,235

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,710,595	1,733,016
電子記録債務	935,700	890,045
未払金	519,785	586,065
未払法人税等	560,244	275,103
前受金	1,162,547	3,721,457
賞与引当金	300,053	310,344
役員賞与引当金	32,400	29,840
製品保証引当金	137,341	256,644
その他	310,217	210,302
流動負債合計	5,668,885	8,012,820
固定負債		
退職給付に係る負債	100,402	164,600
繰延税金負債	24,179	6,260
その他	51,807	73,254
固定負債合計	176,388	244,116
負債合計	5,845,274	8,256,936
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,985,666	1,985,666
資本剰余金	2,024,597	2,024,597
利益剰余金	27,212,010	28,454,129
自己株式	△1,355,446	△1,355,632
株主資本合計	29,866,827	31,108,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,637	118,852
為替換算調整勘定	796,769	1,043,867
退職給付に係る調整累計額	41,960	5,780
その他の包括利益累計額合計	927,367	1,168,500
非支配株主持分	253,516	309,036
純資産合計	31,047,712	32,586,298
負債純資産合計	36,892,986	40,843,235

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）
売上高	20,874,646	22,373,189
売上原価	11,883,001	12,799,243
売上総利益	8,991,644	9,573,946
販売費及び一般管理費	6,100,809	6,934,523
営業利益	2,890,835	2,639,422
営業外収益		
受取利息及び配当金	12,432	14,707
仕入割引	7,963	8,162
為替差益	96,608	99,864
保険解約返戻金	71,930	-
その他	6,795	27,967
営業外収益合計	195,729	150,701
営業外費用		
その他	1,289	3,113
営業外費用合計	1,289	3,113
経常利益	3,085,275	2,787,011
特別利益		
固定資産売却益	1,311	7,418
特別利益合計	1,311	7,418
特別損失		
固定資産除売却損	221	25,282
特別損失合計	221	25,282
税金等調整前当期純利益	3,086,364	2,769,146
法人税、住民税及び事業税	958,781	795,362
法人税等調整額	△6,320	△5,015
法人税等合計	952,461	790,347
当期純利益	2,133,903	1,978,799
非支配株主に帰属する当期純利益	21,664	55,976
親会社株主に帰属する当期純利益	2,112,238	1,922,822



(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	2,133,903	1,978,799
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,203	30,215
為替換算調整勘定	516,502	262,029
退職給付に係る調整額	4,687	△36,180
その他の包括利益合計	505,985	256,064
包括利益	2,639,888	2,234,863
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,608,158	2,163,955
非支配株主に係る包括利益	31,730	70,908

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,985,666	2,024,597	25,848,552	△1,355,222	28,503,594
当期変動額					
剰余金の配当			△748,780		△748,780
親会社株主に帰属する当期純利益			2,112,238		2,112,238
自己株式の取得				△224	△224
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	1,363,457	△224	1,363,233
当期末残高	1,985,666	2,024,597	27,212,010	△1,355,446	29,866,827

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	103,840	290,333	37,273	431,448	236,879	29,171,922
当期変動額						
剰余金の配当						△748,780
親会社株主に帰属する当期純利益						2,112,238
自己株式の取得						△224
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						-
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△15,203	506,435	4,687	495,919	16,636	512,556
当期変動額合計	△15,203	506,435	4,687	495,919	16,636	1,875,789
当期末残高	88,637	796,769	41,960	927,367	253,516	31,047,712

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,985,666	2,024,597	27,212,010	△1,355,446	29,866,827
当期変動額					
剰余金の配当			△680,703		△680,703
親会社株主に帰属する当期純利益			1,922,822		1,922,822
自己株式の取得				△185	△185
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	1,242,119	△185	1,241,933
当期末残高	1,985,666	2,024,597	28,454,129	△1,355,632	31,108,761

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	88,637	796,769	41,960	927,367	253,516	31,047,712
当期変動額						
剰余金の配当						△680,703
親会社株主に帰属する当期純利益						1,922,822
自己株式の取得						△185
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	30,215	247,097	△36,180	241,132	55,519	296,652
当期変動額合計	30,215	247,097	△36,180	241,132	55,519	1,538,586
当期末残高	118,852	1,043,867	5,780	1,168,500	309,036	32,586,298

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,086,364	2,769,146
減価償却費	585,500	521,413
貸倒引当金の増減額（△は減少）	23,807	△27,847
賞与引当金の増減額（△は減少）	17,093	9,812
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△10,400	△2,560
退職給付に係る資産及び負債の増減額（△は減少）	4,071	108,405
受取利息及び受取配当金	△12,432	△14,707
売上債権の増減額（△は増加）	△93,777	518,622
棚卸資産の増減額（△は増加）	△575,941	△755,349
仕入債務の増減額（△は減少）	△351,423	276,170
その他の流動負債の増減額（△は減少）	185,663	2,515,291
その他	△193,910	△277,024
小計	2,664,615	5,641,373
利息及び配当金の受取額	12,820	14,802
保険金の受取額	227,892	-
法人税等の支払額	△822,155	△1,050,585
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,083,173	4,605,590
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△5,298,951	△5,304,348
定期預金の払戻による収入	4,800,000	5,300,000
有形固定資産の取得による支出	△810,921	△262,443
有形固定資産の売却による収入	1,823	8,651
無形固定資産の取得による支出	△33,685	△41,465
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,341,734	△299,606
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△224	△185
配当金の支払額	△748,321	△680,060
非支配株主への配当金の支払額	△15,094	△15,388
財務活動によるキャッシュ・フロー	△763,639	△695,634
現金及び現金同等物に係る換算差額	231,201	149,134
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	209,001	3,759,483
現金及び現金同等物の期首残高	6,846,745	7,055,746
現金及び現金同等物の期末残高	7,055,746	10,815,230

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、取出ロボット及び省力化システムを含めた周辺機器の開発、製造、販売及びアフターサービスを行っており、国内においては当社が、海外においては北米、アジア（韓国、台湾、中国、インドネシア、ベトナム、マレーシア、タイ、インド）、欧州（英国、ドイツ）の各地域をYushin America, Inc.（米国）、Yushin Korea Co., Ltd.（韓国）、Yushin Automation Ltd.（欧州）及びその他の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、製造・販売及びアフターサービス体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「アジア」及び「欧州」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表計 上額（ 注） 2
	日本	米国	アジア	欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	10,265,289	4,021,459	5,306,618	1,281,279	20,874,646	-	20,874,646
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,823,672	5,707	425,785	2,576	5,257,741	△5,257,741	-
計	15,088,961	4,027,166	5,732,404	1,283,855	26,132,387	△5,257,741	20,874,646
セグメント利益	1,816,464	496,032	511,483	156,837	2,980,818	△89,983	2,890,835
セグメント資産	20,195,458	3,023,260	4,810,225	1,538,924	29,567,868	7,325,117	36,892,986
その他の項目							
減価償却費	509,026	29,761	30,536	16,119	585,443	56	585,500
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	795,306	25,067	13,981	12,202	846,557	-	846,557

（注） 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△89,983円には、セグメント間取引消去12,073千円、棚卸資産の調整額△102,056千円が含まれております。
  - (2) セグメント資産の調整額7,325,117千円は、セグメント間の取引消去△2,868,816千円、当社での余資運用資金（現金及び預金）及び長期投資資金（投資有価証券）10,193,933千円などが含まれております。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表計 上額（ 注） 2
	日本	米国	アジア	欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	10,570,836	4,628,188	5,221,804	1,952,360	22,373,189	-	22,373,189
セグメント間の内部売上 高又は振替高	5,024,591	22,083	346,483	4,957	5,398,116	△5,398,116	-
計	15,595,428	4,650,271	5,568,287	1,957,317	27,771,305	△5,398,116	22,373,189
セグメント利益	1,613,017	567,674	440,920	152,006	2,773,618	△134,195	2,639,422
セグメント資産	19,816,035	3,221,413	4,849,331	4,675,093	32,561,874	8,281,360	40,843,235
その他の項目							
減価償却費	428,506	46,684	28,415	17,773	521,379	33	521,413
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	252,978	51,541	7,289	8,075	319,885	-	319,885

（注） 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△134,195円には、セグメント間取引消去1,577千円、棚卸資産の調整額△135,773千円が含まれております。
  - (2) セグメント資産の調整額8,281,360千円は、セグメント間の取引消去△3,141,212千円、当社での余資運用資金（現金及び預金）及び長期投資資金（投資有価証券）11,422,572千円などが含まれております。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	904.77円	948.36円
1株当たり当期純利益	62.06円	56.50円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	2,112,238	1,922,822
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	2,112,238	1,922,822
普通株式の期中平均株式数（株）	34,035,424	34,035,116

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2022年3月31日)	当連結会計年度末 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額（千円）	31,047,712	32,586,298
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	253,516	309,036
（うち非支配株主持分（千円））	(253,516)	(309,036)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	30,794,195	32,277,261
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（株）	34,035,262	34,034,990

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（受注及び販売の状況）

（1）受注の状況

①受注高

（単位：千円）

製品等の区分	前連結会計年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）	増減率（%）
取出口ロボット	14,402,822	14,519,169	0.8
特注機	3,910,657	8,444,141	115.9
部品・保守サービス	3,519,089	3,806,995	8.2
合 計	21,832,569	26,770,306	22.6

②受注残高

（単位：千円）

製品等の区分	前連結会計年度末 （2022年3月31日）	当連結会計年度末 （2023年3月31日）	増減率（%）
取出口ロボット	3,120,818	3,485,923	11.7
特注機	2,209,590	6,247,524	182.7
部品・保守サービス	259,129	253,208	△2.3
合 計	5,589,539	9,986,656	78.7

（2）販売の状況

（単位：千円）

製品等の区分	前連結会計年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）	増減率（%）
取出口ロボット	14,282,738	14,154,064	△0.9
特注機	3,124,841	4,406,207	41.0
部品・保守サービス	3,467,065	3,812,917	10.0
合 計	20,874,646	22,373,189	7.2

（海外売上高）

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：千円）

	北米地域	アジア地域	欧州地域	その他の地域	計
I 海外売上高	4,103,678	6,940,765	1,075,765	492,372	12,612,580
II 連結売上高					20,874,646
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	19.7	33.2	5.2	2.4	60.4

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	北米地域	アジア地域	欧州地域	その他の地域	計
I 海外売上高	4,674,792	6,860,376	1,333,058	653,454	13,521,682
II 連結売上高					22,373,189
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	20.9	30.7	6.0	2.9	60.4